



阪神海コン協、兵ト協海コン部会と歩調を合わせる形で渋滞対策委を立ち上げ

大阪ト協海コン部会

渋滞対策へ委員会設置

万博むけ関係機関と協議

【大阪】大阪府トラック

協会の海上コンテナ部会

(山口与嗣雄部会長)は7

日、役員会を開き、202

5年の開催が決まった大阪

万博の会場建設工事や会期

中の渋滞対策を進めるた

め、新たに委員会を設置す

ることを決めた。

万博の会場に決定してい

る大阪・南港の夢洲のコン

テナターミナル(CT)で

は、ゲート待ちの渋滞が日

常的に発生。島へのアクセ

スには橋とトンネルが1カ

所ずつしかなく、工事の本

格化に伴う大型車両の通行

量増で、更に混雑の悪化が

懸念されている。会期中に

は来場者のマイカーも加わ

り、激しい渋滞が予測され

る。

府や市港湾局などは、渋

滞緩和に向け何らかの施策

が必要とはしているもの

の、まだ具体的な対策は示

されていない。行政やCT

を管理・運営する夢洲コン

テナターミナル(細川孜社

長、大阪市此花区)、大阪

港運協会(溝江輝美会長)

など関係機関との協議を円

滑に進めるため、阪神港海

上コンテナ協会(山口会

長)、兵庫県トラック協会

海上コンテナ部会(佐賀里

隆之部会長)と歩調を合わ

せる形で、渋滞対策委を立

ち上げる。委員3人の人選

は今後詰める。

終了後、懇親会に移り、1

年の労をねぎらうとともに

英気を養った。(小暮史和)